

人生の達人がいっぱい

は県の約2倍



高齢者生きがい対策創生事業の一環である奉仕活動に参加した皆さん

65歳以上の人割合は18.9%

いつの間にか世界一の長寿国となつた日本。町でも高齢者（65歳以上の人）の皆さんの割合は全体の18・9%に達しました。「長寿」の言葉とは裏腹に、高齢社会を悲観されがちですが、高齢者活動や地域社会でリーダーとして活躍されている人も沢山います。私たちは自分の周りに人生の達人たちが多くいることに、あまり気付いていないのかも知れません。余生という言葉は、もはや存在しません。

平成7年には約22%の人が高齢者

わが国は出生率の低下や高度医療の進歩などにより、すでに人生80年の長寿時代が到来し、世界的にも類を見ないスピードで超高齢化社会を迎えるとしています。

下表に示してあるように町の高齢者人口の割合は、県よりもかなり上回り、平成2年には約2倍近くにもなっています。そして、町の平成4年4月1日の高齢者の皆さんは229

0人に達し、全体の18・9%を占め、平成7年には全体の約22%にあたる2720人が高齢者になることが推測されます。

町は、高齢者の皆さんが長い老後を健康で生きがいのある充実したものにするため、文化・スポーツ活動や長年の知識・経験を生かせる環境づくりを応援しています。

特に、平成3年度から行なわれている「高齢者生きがい対策創生事業」は、いろいろな事業が展開されています。

また、今後増大する福祉社会を実現するため、人生80年時代にふさわしい長寿・保健福祉計画を策定します。考え方をまとめ、光町老人

年区分	昭和50年		昭和60年		平成2年		
	人口	構成比	人口	構成比	人口	構成比	
町	65歳以上	1,472人	12.9%	1,781人	15.3%	2,119人	17.7%
	合計	11,392	100.0	11,646	100.0	11,974	100.0
県	65歳以上	261,200	6.3	407,095	7.9	509,837	9.2
	合計	4,149,145	100.0	5,148,163	100.0	5,555,429	100.0